

質問1 保護者様, ご自身のことについて質問です。

「あなたが笑顔になる時は, どんな時ですか？」

## 1. 家族との時間

- 家族団欒の時(会話やゲーム、食事、テレビ鑑賞など)。
- 家族と楽しく過ごしている時。
- 家族みんなが健康で、幸せそうにしている時。

## 2. 子供の成長や努力

- 子供ができなかったことができるようになった時。
- 子供が目標を達成した時。
- 子供が夢中になって頑張る姿を見た時。
- 子供が何かを成し遂げて満足そうにしている時。

## 3. 子供の笑顔や楽しそうな姿

- 子供が嬉しそうにしている時。
- 子供が楽しそうに遊んでいる時。
- 子供が学校や日常の出来事を楽しそうに話してくれる時。
- 子供が友達と楽しそうに過ごしている時。

## 4. 食事や料理に関する喜び

- 頑張って作った料理を「おいしい」と言って食べてくれた時。
- 家族や子供が食事を美味しいと感じてくれる時。
- 家族と一緒に食事を楽しんでいる時。

## 5. コミュニケーションや会話の楽しさ

- 友達や家族との会話が弾んだ時。
- 子供が学校や友達の話を楽しそうにしてくれた時。
- 「ママ大好き」「ありがとう」と言われた時。
- 子供の可愛い言葉や仕草を見た時。

## 6. その他の幸せな瞬間

- 休日に家族や子供と遊んでいる時。
- 子供の寝顔を見ている時。
- 趣味の時間を楽しんでいる時。
- スポーツやレクリエーションをしている時。

このように、保護者は 家族との温かい時間、子供の成長や努力、子供の笑顔、楽しい会話や交流、食事の喜び など、日常の小さな幸せの積み重ねによって笑顔になることが多いようです。

笑顔は、「うれしい！楽しい！大好き！」なひと(家族や友人)やものやことと関わる時に生まれるとまとめました。

## 質問2 子どもたちにどんな力を身に付けさせたいですか？

### 1. 知的好奇心と探究心

- 自分で考え、学び続ける力
- 創造力や論理的思考力
- 新しいことに興味を持ち、挑戦する姿勢

### 2. 主体性と行動力

- 自分の意見を持ち、自ら行動できる力
- 周囲に流されず、自分で判断する力
- 責任感を持ち、社会に貢献する意識

### 3. あきらめない心(忍耐力・レジリエンス)

- 失敗を恐れず挑戦し続ける力
- 困難に立ち向かい、粘り強くやり遂げる力
- 問題が起きたとき、柔軟に対応できる力

### 4. 健やかな心身と豊かな人間関係

- 自己肯定感を持ち、心身ともに健康であること
- コミュニケーション力・協調性・思いやり
- 礼儀や社会性を身につけ、人と関わる力

これらの力は、子どもたちが **自立し、社会で生き抜き、他者と良い関係を築いていくために** 大切な要素です。さらに、生成AIに、保護者が子どもたちに付けたい力と、私たち教職員が考える子どもたちに付けたい力と、さらに、子どもたちに訊いた「どんな力を身に付けたいか」を伝え、大きく4つに分類してもらいました。それが次の4つです。

◆なぜだろう？やってみたいな！という **知的好奇心**

◆自分からかかわろうとする **主体性**

◆できるまで簡単にはやめない **あきらめない心**

◆健康的に生きていく **健やかな心身**

子どもたちには、「保護者の方々と先生たちは、みなさんのこの4つを引き出し、伸ばし、鍛えていきますよ。」と話しています。



## 質問4 「2」のために、どんなことを学校に期待していますか？

### 1. 子どもの成長と学びのサポート

- 自分で考え、判断する力を育てる教育。
- 挑戦する機会の提供と、失敗から学ぶ環境づくり。
- 興味や好奇心を刺激する授業や活動。
- 学校が子どもにとって安心できる場所であること。

### 2. コミュニケーションと人間関係の形成

- 子どもの意見に耳を傾け、適切に対応する。
- 友達と協力しながら活動できる機会を増やす。
- 多様な人との関わりを持ち、人間関係の築き方を学ぶ。
- 教師との信頼関係を築けるよう、声かけを大切にする。

### 3. 挑戦と成功体験の機会

- 成功体験を積み、自信を育む取り組み。
- 失敗や困難を乗り越える経験を大切にする。
- 学習や活動の過程を評価し、努力を認める。
- いろいろな活動を通じて社会性を養う。

### 4. 挨拶や礼儀、モラルの指導

- 基本的な礼儀作法や道德教育の充実。
- 思いやりのある行動を促す。
- 他者を尊重し、協力する力を育てる。
- いじめを防ぐための教育や指導。

### 5. 保護者との連携と情報共有

- 学校での子どもの様子を適切に共有する。
- 学習面や生活面で困っていることを知らせる仕組みを整える。
- 保護者と学校が連携して子どもを支える。
- 学校の決まりや方針について分かりやすく伝える。

このように、保護者は学校に対し **子どもの成長を促し、学びを充実させる環境の整備、人間関係の形成を助けること、挑戦の機会を増やすこと、礼儀やモラルの教育を徹底すること、保護者との連携を強化すること** を期待していることが伝わってきました。

## 質問5 その他(学校の教育活動について、何かご意見があれば教えてください)

### 1. 学習環境の改善

- 授業内容の進行状況をシラバスなどで共有してほしい。
- 学力向上のために探究学習の時間を増やしてほしい。
- ICT(タブレット学習、AI 活用)の授業を充実させてほしい。
- 家庭で学習をフォローしやすい工夫をしてほしい。

### 2. 学校行事や体験活動の充実

- 運動会や遠足などを充実させ、より思い出に残るようにしてほしい。
- 他学年との交流を増やし、異年齢の関係を深める機会を提供してほしい。
- 体験型の授業(農業体験、食育、地域文化の学習など)を増やしてほしい。
- 子どもたちが実際に挑戦し、成功体験を積める場を作ってほしい。

### 3. 子どもの生活・安全の確保

- 通学班の出発時間が守られるようにしてほしい。
- ランドセルの荷物を減らす工夫(タブレットの持ち帰りの見直しなど)。
- 自転車のヘルメット着用を徹底し、安全意識を高めてほしい。
- いじめや人間関係のトラブルに目を光らせてほしい。

### 4. 教育方針や指導の充実

- 基本的な礼儀や挨拶をしっかり指導してほしい。
- 叱るべき場面ではしっかり叱り、ダメなことはダメだと伝えてほしい。
- 子どもたちが考えて行動できるように促す教育をしてほしい。
- 先生と生徒のコミュニケーションを大切にし、話しやすい環境を作ってほしい。

### 5. 学校と家庭の連携強化

- ホームページやすぐーるを活用し、学校の様子を発信してほしい。
- 学校行事や下校時刻を早めに知らせてほしい。
- PTA 活動の負担を減らす工夫をしてほしい。
- 保護者が学校行事に参加しやすいよう、駐車場の問題などを考慮してほしい。

このように、保護者は **子どもの学習環境の充実、行事の質向上、安全確保、教育方針の強化、学校と家庭の連携強化** を求めていることが分かりました。